

稲沢市コミュニティバス利用者アンケート調査について

1 調査目的

この調査は、平成26年11月4日に変更した『稲沢市コミュニティバス運行事業計画』に基づき運行しているコミュニティバスの利便性向上に向け、『同計画』の見直しを検討するに当たり、その資料とすることを目的として実施するもの。

なお、本調査についてはワゴンタイプで運行する「支線」の利用者に関する意識を把握するため実施するものとする。

2 調査方法

コミュニティバスの乗務員が、利用者へ『調査用封筒（『アンケート用紙』、『返信用封筒』を同封したもの）』を手渡し、郵送により調査用紙を回収するもの。

3 調査期間

平成28年9月5日（月）から17日（土）までの12日間

4 調査対象

調査期間中における支線のコミュニティバス利用者

※ ただし、原則として調査期間中は同じ利用者に『調査用封筒』を渡さないものとする。

5 調査項目

- コミュニティバスの利用形態について
- 『コミュニティバス運行事業計画（運行路線、停留所、時刻表等）』の見直しについて
- コミュニティタクシーの利用形態について

コミュニティバス運行に関する利用者アンケート調査(案)

～おねがい～

日頃は、市政に対し御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、本市コミュニティバスを御利用いただき、ありがとうございます。

さて、平成22年7月1日からの本格運行開始後、本市コミュニティバスは多くの方々に御利用いただいておりますが、今後、より利用しやすい運行を目指して、運行路線、時刻表などの見直しを検討するため、利用者の皆様の御意見を伺うアンケートを実施することといたしました。

この調査は、9月5日(月)から17日(土)までの調査期間中、コミュニティバスを御利用いただいたかた(既に調査票をお渡ししたかたは、除きます。)にお渡ししております。

調査は無記名であり、結果につきましては統計的に処理し、個人別の回答をそのまま利用することはありません。

したがって、御意見をいただくことによって御迷惑をおかけするようなことは一切ございません。

また、別の目的に利用することもございません。

現在のコミュニティバス運行路線や運行時刻等につきましては、同封した『稲沢市コミュニティバス時刻表』を御覧いただきながら御回答ください。

また、設問内容にかかわらず、コミュニティバスに関する御意見、御提言などがありましたら、7ページ目の欄に御記入ください。

御多忙中とは存じますが、調査の趣旨を御理解いただきまして、御協力くださいますようお願いいたします。

平成28年9月

稲沢市長 大野紀明

◇御記入にあたってのお願い

- 「その他」を選択される場合は、なるべく具体的に()内に御記入ください。
- 御記入後は、この調査表を同封の返信用封筒に入れ、切手をはらずに9月23日(金)までに御投函くださいますようお願いいたします。
- 御不明な点等がございましたら、市長公室地域振興課コミュニティグループ(電話 0587-32-1146 (ダイヤル))へお問い合わせください。

■ コミュニティバスの利用について、おたずねします。

問1 どの路線を利用されましたか。

往復で利用された場合は、それぞれ次の項目の中から1つ選んで右の口に番号を記入してください。

なお、乗継ぎをされた場合は、() 内に乗継ぎ後の路線を記入してください。

- 1 稲沢中央線 アピタ稲沢店系統
- 2 稲沢中央線 矢合系統
- 3 祖父江・稲沢線 ふれあいの郷系統
- 4 祖父江・稲沢線 地泉院系統
- 5 下津・大里東線
- 6 大里西線
- 7 千代田線
- 8 平和線

往 路 乗継ぎ

	⇒ ()
1	3

復 路 乗継ぎ

	⇒ ()
2	4

問2 どちらのバス停留所を利用されましたか

往路、復路について、それぞれ利用された停留所名を記入してください。

往 路

- 乗車した停留所 ()
- 降車した停留所 ()

復 路

- 乗車した停留所 ()
- 降車した停留所 ()

問3 コミュニティバスをどの程度利用されていますか。

次の項目の中から1つ選んで右の口に番号を記入してください。

なお、往復での利用は、1回としてお答えください。

- 1 ほぼ毎日 ⇒ 問5へお進みください。
- 2 週に2～3回 ⇒ 問4へお進みください。
- 3 週に1回 ⇒ 問4へお進みください。
- 4 月に2～3回 ⇒ 問5へお進みください。
- 5 月に1回 ⇒ 問5へお進みください。
- 6 年に1～2回 ⇒ 問5へお進みください。
- 7 初めての利用 ⇒ 問5へお進みください。
- 8 その他 ()

--

5

問4 コミュニティバスを利用されるのは、主に何曜日ですか。
次の項目の中から選んで右の口に番号を記入してください。

- 1 月曜日
- 2 火曜日
- 3 水曜日
- 4 木曜日
- 5 金曜日
- 6 土曜日

6

7

8

問5 コミュニティバスに乗車された時間帯は、どの時間帯でしたか。
次の項目の中から1つ選んで右の口に番号を記入してください。

- 1 午前8時まで
- 2 午前8時から午前9時まで
- 3 午前9時から午前10時まで
- 4 午前10時から午前11時まで
- 5 午前11時から正午まで
- 6 正午から午後1時まで
- 7 午後1時から午後2時まで
- 8 午後2時から午後3時まで
- 9 午後3時から午後4時まで
- 10 午後4時から午後5時まで
- 11 午後5時から午後6時まで
- 12 午後6時以降

往路

9

復路

10

問6 コミュニティバスをどのような目的で利用されましたか。
次の項目の中から1つ選んで右の口に番号を記入してください。

- 1 買い物
- 2 通院・看護・お見舞い
- 3 通学
- 4 通勤
- 5 観光・レジャー
- 6 公共施設（市役所、支所、市民センター、図書館、美術館等）の利用
- 7 その他（ _____ ）

11

問7 コミュニティバスを利用してどちらへ行かれましたか。

次の項目の中から1つ選んで右の口に番号を記入してください。

- 1 大型スーパー・ショッピングセンター
- 2 病院（総合病院）
- 3 病院（個人病院）
- 4 鉄道の駅
- 5 公共施設（市役所、支所、市民センター、図書館、美術館等）
- 6 自宅・知人宅
- 7 その他（)

12

問8 あなたの御自宅から最寄りの停留所まで徒歩で何分掛かりますか。

次の項目の中から1つ選んで右の口に番号を記入してください。

- 1 5分以内
- 2 5分から10分程度
- 3 10分から20分程度
- 4 20分以上

13

問9 コミュニティバスの運行経費には、利用者の皆様からいただく利用料金のほかに、市が支出する委託料（平成26年度：約5,482万円、平成27年度：約8,089万円）が必要となっています。そのため、利用の低調な運行路線や停留所は、見直しを検討する必要があると考えています。

次の項目の中から1つ選んで右の口に番号を記入してください。

- 1 利用の低調な運行路線の短縮や減便、停留所の統合や移設をするべきである。
- 2 利用の低調な運行路線及び停留所を廃止するべきである。
- 3 利用の低調な運行路線及び停留所も見直しをするべきではない。
- 4 その他（)

14

◇ 項目を選ばれた理由を御記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

問10 より多くのかたにコミュニティバスを利用していただくための改善策として、どのようなことが有効だと思われますか。

また、改善すべきことがあるとすれば、どのようなことが有効だと思われますか。

次の項目の中から2つまで選んで右の口に番号を記入してください。

- | | |
|------------------|------------|
| 1 運行路線の変更 | 6 乗り継ぎの改善 |
| 2 運行便数の増加 | 7 運行車両の大型化 |
| 3 運行日の増加（日曜日、祝日） | 8 広報活動 |
| 4 運行時間帯の変更 | 9 その他 |
| 5 停留所の増加 | () |

15

16

問11 コミュニティバスの新たな目的地（行き先）として停留所を設けるならば、どこへ設けるのが良いと思われますか。

施設名などを御記入ください。（複数記入可）

目的地 :

問12 コミュニティバスへの連絡手段として、市内4カ所にコミュニティタクシー乗り場を設置し、コミュニティタクシーを運行しています。

コミュニティタクシーを利用したことがありますか。

次の項目の中から1つ選んで右の口に番号を記入してください。

- 1 利用したことがある。⇒ 問14へお進みください。
- 2 利用したことがない。⇒ 問13へお進みください。

17

問13 コミュニティタクシーを利用したことがない理由は何ですか。

次の項目の中から主な理由を2つまで選んで右の口に番号を記入してください。

- 1 コミュニティタクシーの運行を知らなかった。
- 2 予約方法・予約時間などの制限が面倒である。
- 3 近くにタクシー乗り場がない。
- 4 近くにコミュニティバス停留所がある。
- 5 利用料金が高い。
- 6 その他 ()

18

19

